

# 木田小だより

平成23年  
5月20日  
493号

## 田植えをしたよ

五月九日(月)、連休明けの絶好の田植え日和の中、木田小学校恒例の田植えを行いました。



なえをばつの上に そう植えんさい!

三区の山崎ご夫婦、湯浅さん、服部木田公民館長さん、殿川主事さんにお世話になり、ていねいに苗を植えていきました。

昨年、児童全員でやっているの、慣れたものでした。足につく「ひる」を簡単につまんで振り払う児童もいれば、「ひる」と格闘しながら、やっと田植えをする児童もいました。楽しい光景でした。

素足で入る田んぼは、少しひんやりとして、心地よい感じがします。あの田んぼの土の感触は、言葉ではなかなか表現しにくく、実際に足を入れてみないと分からないものです。実験とはそれほどまでに大切なものであり、思い出に残る田植えとなりました。

今年も、できたお米で、収穫祭的なことができるといいなあと子どもたちと共に考えています。

### 《田植え 児童の作文より》

私は田んぼに入って、ヌルツと感じました。そして、「きょ年と同じかんしよくだ。」と思いました。山崎さんに「なえをバツのまん中にうえてください。」と言われました。だけど、田んぼを歩くと、水がにごるので、どうしようと思いました。そして、いい方ほうが見つかりました。その方ほうは、うえてあるなえの前に行つて、そこから前へうえていくのです。どんだんすすんだので、うれしかったです。(三年 服部智帆)

### 交通安全戴帽式

四月二十日(水)、交通安全対策協議会木田支部長の岩倉巖様に四年生が交通安全帽子をいただきました。毎年入学式の折に、一年生と四年生にもらっています。今年度は入学式がなかったため、この日になりました。交通ルールを守って、安全に登下校してくださいという岩倉さんの言葉に四年生をはじめ児童全員が気持ち新たにしました。



はじめ児童全員が気持ち新たにしました。六月には、交通安全対策協議会のお力添えで、

自転車の乗り方について、浜田警察署から指導していただく予定です。

おわりに、五月十一日からの「全国交通安全運動」では、交対協の木田支部の皆様を中心に朝の交通安全指導をしていただき、ありがとうございます。お礼申し上げます。